

しんぎけっか  
審議結果

つぎ しんぎかいとう か き かいさい  
次の審議会等を下記のとおり開催した。

しんぎかいなどめいしょう 審議会等名称	がいこくせきけんみん かいぎ だい き だい かい 外国籍県民かながわ会議 (第10期・第2回)	
かいさいにちじ 開催日時	2017 (平成29) 年 2 月 5 日 (日曜日) 14:00～16:00	
かいさいばしょ 開催場所	かながわけんみんセンター 12階 第1会議室	
やくしよくめい (役職名) しゅつせきしゃ 出席者	いわまつ ひさし かわもと よしのり くらはし 岩松 寿、 河本ファビオ良則、 倉橋ジェラルデン、 ささき せいしょう さり アビシエク、 そう せい 佐々木 聖壘、 サリ アビシエク、 宋 清、 ちょう よんぼん トニー・ジャスティス、 なかだ 趙 永鳳、 トニー・ジャスティス、 仲田 シリワン、 パックマン ジェイサン マシュー、 ひりゅう りょうや 飛龍 涼也、 ファミルー アンジー、 ふじい あや 藤井 文、 ホサニ アハマド ユースフ、 みやさわ あいこ よう ほう 宮沢 愛子、 楊 芳、 り ゆ き りゆ ちよんしる 李 由紀、 柳 晴実 (計18名)	
じかいかいさいよていび 次回開催予定日	2017(平成29)年4月中旬	
と あ さき 問い合わせ先	しよぞくめい たんとうしゃめい こくさいかきかく ふるかわ 所属名、担当者名： 国際課企画グループ 古河 でんわばんごう 電話番号： 0 4 5 - 2 1 0 - 3 7 4 8 ファックス番号： 0 4 5 - 2 1 2 - 2 7 5 3	
からん けいさい 下欄に掲載する もの	ぎじろく 議事録	ぎじがいよう りゆう 議事概要とした理由
しんぎけいか 審議経過	ぎだい 〔議題〕 1 がいこくせきけんみん かいぎ 外国籍県民かながわ会議について 2 いいんちょうおよ ふくいんちょう せんしゅつ 委員長及び副委員長の選出 3 だい き かいぎ すず かた 第10期会議の進め方について 4 こんご かいぎについでい 今後の会議日程について 5 いけんこうかん 意見交換 6 その他 はいふしりょう 〔配付資料〕 しりょう がいこくせきけんみん かいぎ だい き だい かい かいぎ 資料 1 外国籍県民かながわ会議 (第10期) 第 1 回会議 しんぎけいか 審議結果	

	<p>資料 2 外国籍県民かながわ会議について</p> <p>資料 3-1 県はどうような仕事をしているのか</p> <p>資料 3-2 平成28年度版「わたしたちの神奈川県」県庁 のしくみと仕事</p> <p>資料 4 外国籍県民かながわ会議第10期の進め方(案)</p> <p>資料 5 外国籍県民かながわ会議第10期委員名簿</p> <p>[議事録] 別紙のとおり</p>
--	---

## ＜別紙＞

2017（平成29）年2月5日（日曜日）に開催された外国籍県民かながわ会議（第10期・第2回）の議事録は次のとおり。

### 事務局説明

- ・第10期の委員長及び副委員長がまだ選出されていないため、本日の司会は選出まで事務局が務めることが了承された。
- ・配布資料の確認および本日の議題について確認を行った。

### 1 外国籍県民かながわ会議について

事務局より、会議の流れや神奈川県の仕事などについて資料2、資料3－

- 1、資料3－2のとおり説明。

### 2 各委員の意見発表

委員長及び副委員長を決めるにあたり、やりたいことや意気込みなどについてそれぞれ発表した。主な内容は次のとおり。

- ・外国籍の方が日本で生活するうえで直面する困難を改善したい。教育に興味があり、日本に住む外国につながる子どものアイデンティティ確立の方法や、学校の中での多文化共生作りについて、協議したい。
- ・自分のアイデンティティについて考えるようになり、委員に応募した。移住女性の就労と自立の支援について協議したい。
- ・外国人が、町内会などの地域の集まりに参加しやすくするにはどうすればよいかについて関心がある。過去の提言にも似たものがあるが、提言の施策化状況を踏まえてもう一度調べ、改めて提言したい。
- ・小学生と中学生の日本語と母国語指導をしており、生徒だけでなく保護者からも相談を受けている。相談を聞くと、ことばの壁で悩んでいる人が多い。指導している学校や住んでいる地域では、様々な国籍の方が生活しており、多文化共生は大切だと感じている。
- ・外国人の家庭の子どもが幼稚園や学校に入る場合など、子どもに関する日本の制度について、ルールが分からない方が多いので、何か支援できないか考えている。また、外国人労働者の抱える問題についても、興味がある。

- ・外国につながる子どもの支援をしている。外国人が学校のPTAに参加しやすい環境を作るなど、子どもの学習支援について話し合いたい。
- ・外国人が町内会や地域の行事に参加できるよう、日本の文化を知る機会を提供するなどの支援をしていきたい。
- ・外国人に対する差別をなくし、共存を目指す為の課題を洗い出したい。
- ・外国人が暮らしやすい地域づくりについて話し合いたい。
- ・外国人の子育て広場が少なく、もっと作ってほしい。友達作り・日々の悩み・母親の就職などの情報交換ができる場の提供について話し合いたい。
- ・外国人に対する壁をどうすれば取り除けるかについて考え、自国の文化を伝える活動をしている。多文化共生や子どもの健全育成について議論したい。
- ・日本語の教育がボランティア頼みになっている現状がある。外国人の家族が日本語の学習支援を受けられるシステムが確立されると良い。
- ・外国人に対する偏見について、どのような理由から生じるのか知り、偏見を解消し平和に暮らすために何が出来るのかを皆で考えていきたい。今までの提言をよく確認したうえで違う視点から考え直し、より良い提案ができればと思う。
- ・東日本大震災をきっかけに、情報が得られず苦勞している外国人がいることを知った。困っている外国人への情報提供方法、親に対する日本語教育の支援について検討していきたい。もし今期で提言できなくても、次期会議に繋がられるようにしたい。
- ・日本の学校に入学したとき、日本人の友達が出来にくく、母国の友達と母国語を話して学校生活を送り、なかなか日本語が上達しなかった。その経験から、日本語の教育について皆さんと一緒に議論したい。
- ・医療に関して、外国人高齢者の問題について、提言していきたい。
- ・困っている外国人にどのように情報提供するかについて、今までの提言をより深めていきたい。
- ・外国人と日本人の間の言葉や文化の壁について、考えていきたい。

### 3 委員長及び副委員長の選出

話し合いの結果、次のとおり決定した。

委員長 トニー ジャスティス 委員  
副委員長 サリ アビシエク 委員、柳 晴実 委員

・ 司会進行を委員長・副委員長と交代。

4 第10期会議の進め方について

資料 4 に基づき、第10期の会議の日程及び内容の目安について事務局から説明した。

5 今後の会議日程について

日程調整の連絡は、原則メールで行う。メーリングリストの作成・管理は、岩松 寿 委員が行うことになった。メールの発信内容については、事務局が作成する。

6 その他

事務局から、動画「Smile Together Kanagawa」の参加者募集の案内を行った。

7 質疑応答

委員より次のとおり質問があり、事務局で回答した。

(委員) 色々な方に外国籍県民かながわ会議の活動を知ってもらうため、

委員の名札または名刺を作成するのはどうか。

(事務局) 作成できるか検討する。

(以上)